
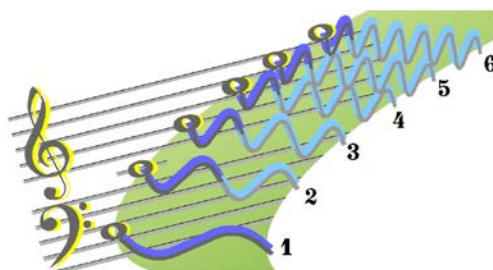


整理番号	HT26053	分野	その他・物理	(キーワード)	英語で行う科学と実験
------	---------	----	--------	---------	------------

千葉大学

【英語でチャレンジ！科学と実験 ～ 音程と楽器の仕組みに迫る】

先生(代表者)	加藤 徹也(かとう てつや) 教育学部・教授				
自己紹介	高校では吹奏楽部(バスクラ)、大学では男声合唱、クラシック音楽は(バイオリンは弾きませんが)古楽から現代まで興味あり。それが出発点で海外文化に興味を持つ。物理(固体物性実験)と物理教育が専門。音楽と物理の深い関係にハマっています。				
開催日時・ 主な募集対象	平成 26 年 8 月 4 日(月)	(対象)	中学生・高校生	(人数)	28 名
集合場所・時間	千葉大学総合校舎 E 号館 2 階 E201	(集合時間)	9:30		
開催会場 (集合場所)	千葉大学総合校舎(西千葉キャンパス)E号館 2 階 E201 住所:〒263-0023 千葉市稲毛区弥生町 1-33 アクセスマップ: http://www.chiba-u.ac.jp/campus_map/nishichiba/				
内 容					
<p>身近な楽器と音程の仕組みを実験で調べる活動を通して、音生成の科学と実験に英語でチャレンジしてみませんか？耳で聞く音が目で見る楽器の形や大きさと結びつく、その単純な物理の原理が音色やハーモニーとして人を感動させるのは不思議ですね。本プログラムでは、見て聞いて話して書いてという活動をすべて英語で進めます。本物の楽器の試奏、モデル実験、留学生との交流、コミュニケーションやレポートについての基礎講義も行います。グローバル時代の科学者は、科学は好きだが英語はどうも…とは言ってられません。世界を視野に活躍する科学者を目指し、まわりの仲間と一緒ににぎやかに議論しながら、まずは楽しく挑戦しましょう。</p>					
スケジュール				持 ち 物	
<p>9:30～10:00 受付(総合校舎 E 号館 2 階 201)</p> <p>10:00～10:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)</p> <p>10:30～11:15 Lecture: Communication activity (講師 Beverly Horne)</p> <p>11:15～12:00 Lecture: How to write a scientific report(講師 大井恭子)</p> <p>12:00～13:00 昼食および教員・大学生・大学院生・留学生との交流 (以下講師:加藤徹也)</p> <p>13:00～13:20 Lecture: Musical Scale and Frequency 音階と振動数</p> <p>13:20～14:20 Experiment 1: Frequency Generator 発信器の操作</p> <p>14:20～14:40 Lecture: Musical Instruments and Resonance 楽器と共鳴</p> <p>14:40～15:00 休憩(クッキータイム)・演示用楽器の試奏</p> <p>15:00～16:00 Experiment 2: Resonance of String 弦の共振</p> <p>16:00～16:30 Report Writing 留学生との共同作業</p> <p>16:30～17:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)</p> <p>17:00 終了・解散</p>				<p>筆記用具</p>	
				特 記 事 項	
				<p>6月初旬に実験の英語予習教材(ビデオクリップ等)を下記サイト(千葉大学教育学部サイエンススタジオ CHIBA「英語で学ぶ科学と実験講座」)に置きます。</p>	
				<p>http://ssc.e.chiba-u.jp/sciexpeng.html</p>	

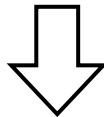


《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	教育学部・加藤徹也
住所：	〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33 千葉大学教育学部内「サイエンススタジオ CHIBA」支援室
TEL 番号：	043-290-2584
FAX 番号：	同上
E-mail：	mirai-kagaku@office.chiba-u.jp
申込締切日：	平成 26 年 7 月 18 日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
加藤 徹也	H23-25	基盤研究(B)	23300280	グローバル社会に対応する英語で行う早期科学教育プログラムの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。